



学校だより



千葉市立みつわ台北小学校
千葉市若葉区みつわ台3-5-1

「自ら学ぶ意欲を持ち健康で思いやりのある児童の育成—生き生きと楽しく学び合える学校—」
○頭の元気なみつ北っ子 ○心の元気なみつ北っ子 ○体の元気なみつ北っ子

「一年の計は元旦にあり」



新年明けましておめでとうございます。昨年は本校の教育活動に温かなご支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。本年が皆様にとって幸多き年であることをご祈念申し上げます。

現在、学校では球技大会に向けて、サッカーとバスケットボールの練習を朝や放課後に行っています。怪我無く上達することを願っています。

さて、冬休み前後に区切りの集会がありました。

校長 中山 宏志



冬休み前の集会で、「頑張りの先には、更なる上の段階の頑張りがある」、そして今度は「どんな風に頑張るか冬休み中に考えてきましょう」と伝えました。

1月9日（火）それぞれの思いを胸に登校してきました。「頑張るぞ!」という意欲をもっていられたら嬉しい限りです。今年も、子どもたち一人一人の活躍を楽しみにしています。

冬休み明けの集会では、夢を逃がさないようにするために、まずは3か月、小さな目標に向けて1つ1つ頑張り、進級・進学をする4月に頑張った大きな成果が出るといいですねと話しました。

集団生活で大切なことの1つは、各自がその中によく溶け込んで、心地よく過ごすことです。残り3か月、前向きな気持ちに溢れるクラスの中で仲良く過ごし、さらに成長できることを願っています。

「温故知新」

子どもたちは昨年12月上旬の「人権週間」にクラスの実態に応じて人権についての考えを深めました。以下に示したのは現6年生の入学前年度に行った取組です。

<平成29年度取組（現中1～高3）>

☆☆「北小人権宣言」☆☆「大丈夫」その一言が救いの手 だれでも言える大切な言葉

☆☆「北小えがお・しあわせ標語」☆☆

さくら	みんなだいすき いっしょにあそぼう
1年	「大丈夫?」 うれしかった その言葉
2年	生きてる人 みんなだいじ とても大切
3年	「やめようよ。」 だれでもできる すくいの手
4年	「比べるな」 他の人と「比べるな」 自分は自分 一人一人ちがうから
5年	自分より その子の気持ち 考えて
6年	考えて 命の重さと 人の心

進級・進学に備えて、各学年の学習や学校行事等すべての教育活動を通して各自が目標を達成し、学習する楽しさや喜び・充実感を一人でも多く味わえるように、子どもたちと向き合い指導にあたります。本年もどうぞよろしく願いいたします。